

【実況・解析結果・考察】

北日本は寒気を伴った気圧の谷の通過で、南西諸島や九州南部は梅雨前線の影響で雨の降る天気となりましたが、本州付近は大陸から進んできた高気圧に覆われて良く晴れました。

この影響で北日本や西日本ではトラフに伴う正渦度領域や湿潤域に覆われています。

中国東北区から日本海西部にかけてはリッジとなっていて負渦度領域が帯状に延びています。

大陸から進んできた高気圧は上空に乾燥空気を伴っていて、輪島上空のエマグラムからも確認できます。

以上から本州付近ではダクト発生条件がそろいやすかったと判断します。

【オープン情報】

JGOTEV 移動情報

新潟県長岡市(寺泊)にて0~9エリア間のオープン状態を確認しました。

また、一時的に3エリアレピータも聞こえていましたが、輪島上空のエマグラムからダクトの発生した高さが低かったことから能登半島の影となって安定して聞こえなかったものと判断します。

439.34MHz JR9WA 石川県羽咋郡 RS58

439.60MHz JR9WK 富山県高岡市 RS59

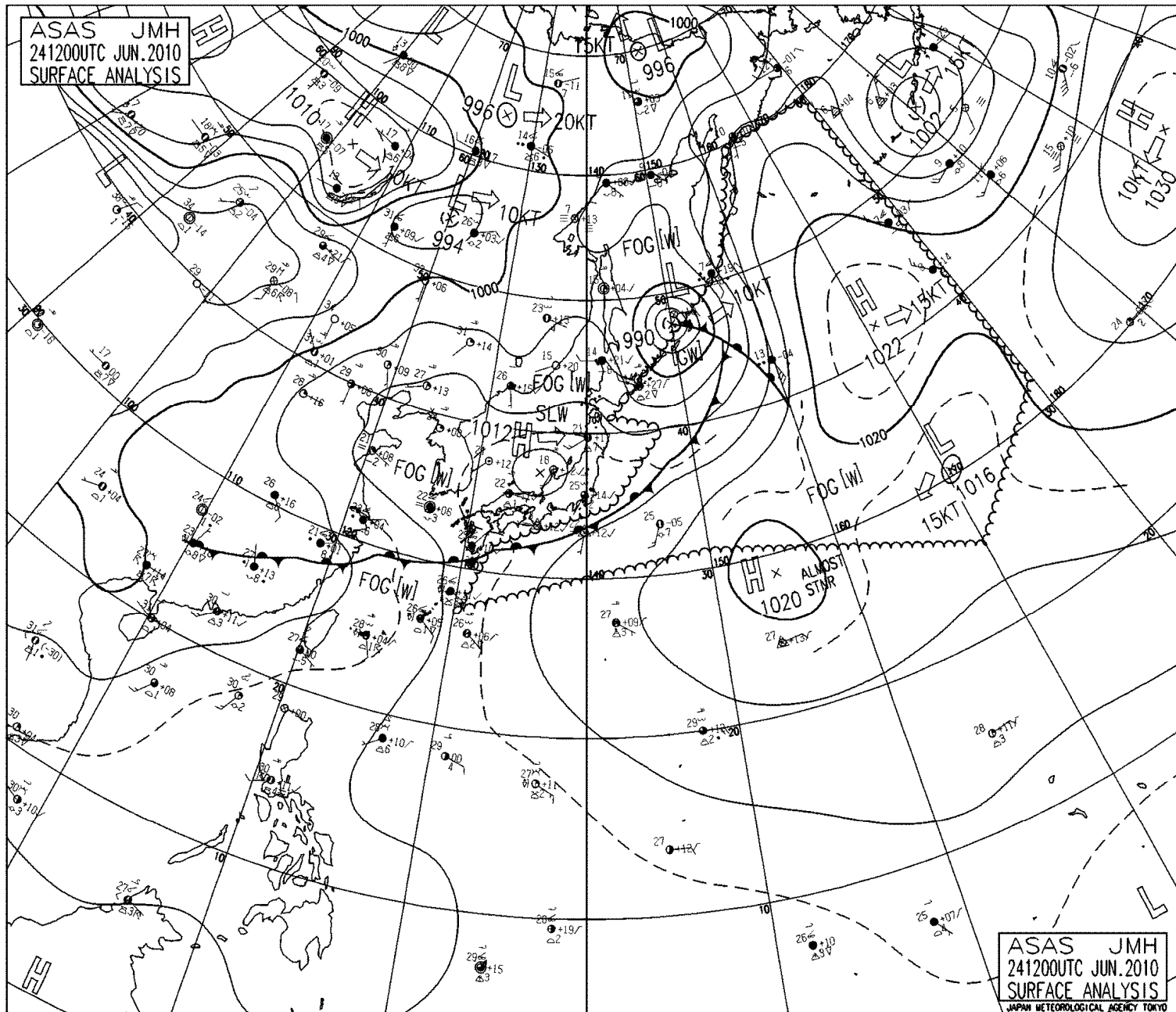
439.68MHz JP9YCY 富山県南砺市 RS59

439.76MHz JR9W0 石川県氷見市 RS59

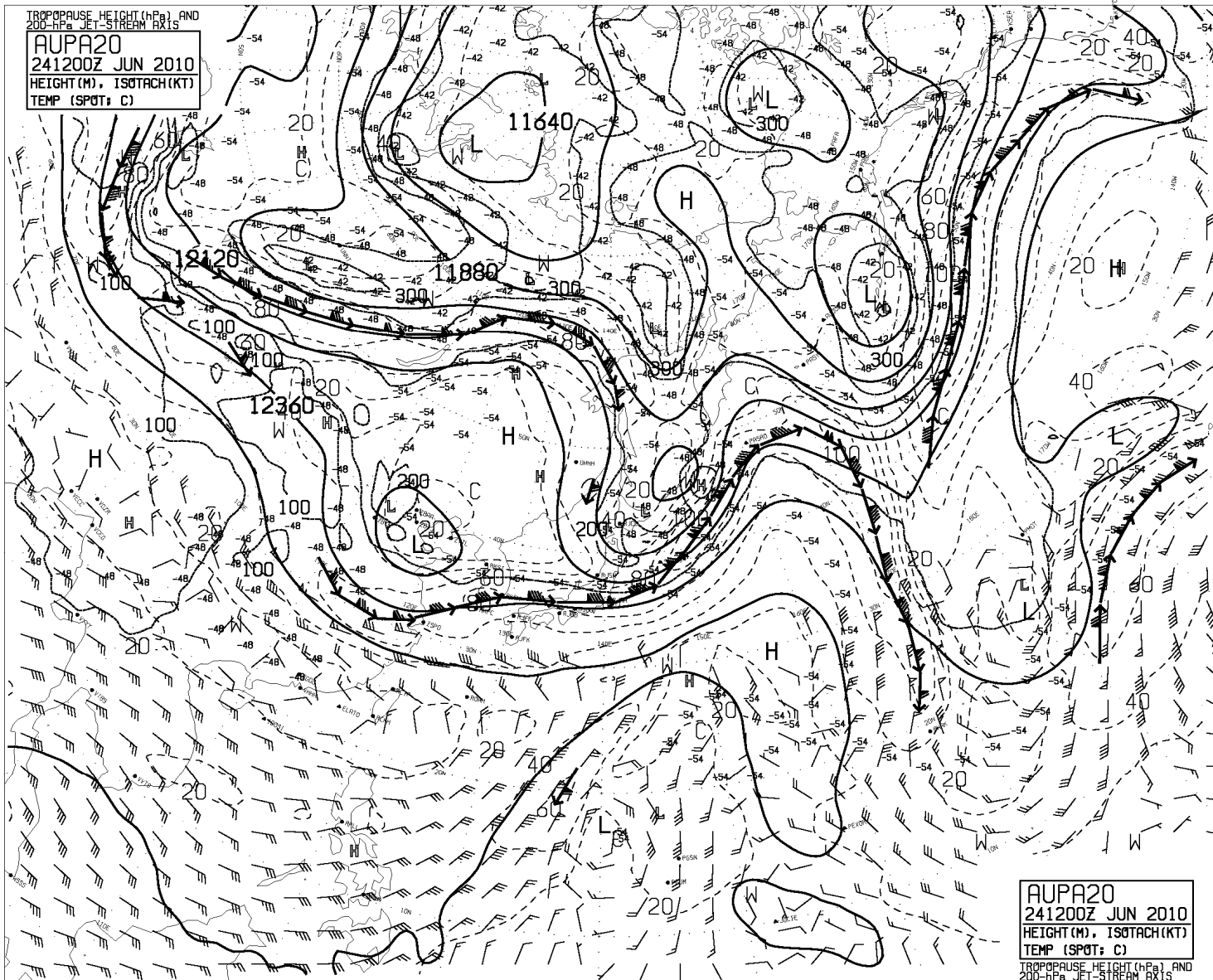
439.76MHz JP3YGN 兵庫県美方郡 RS51

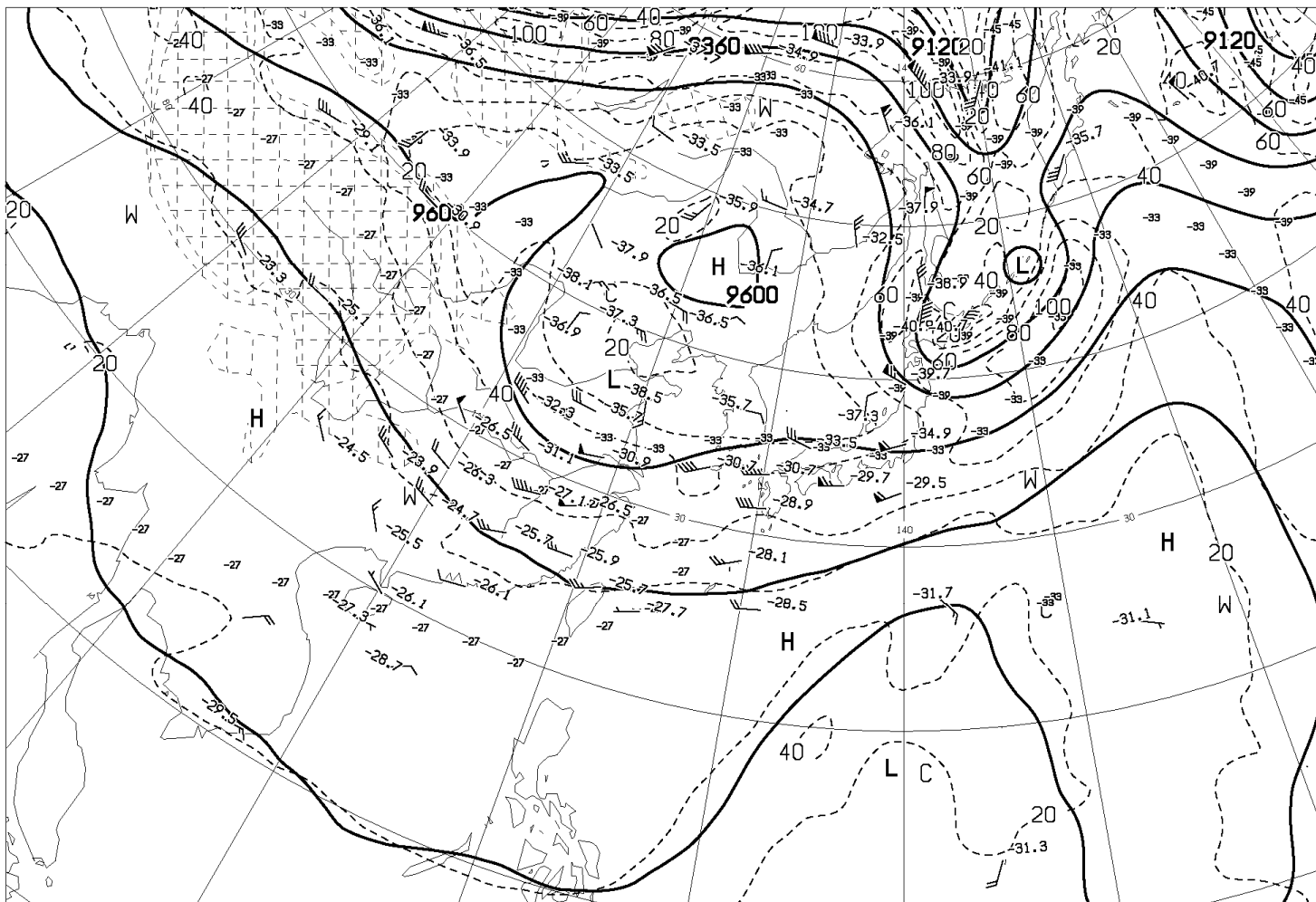
6月24日のダクト発生域(推定)



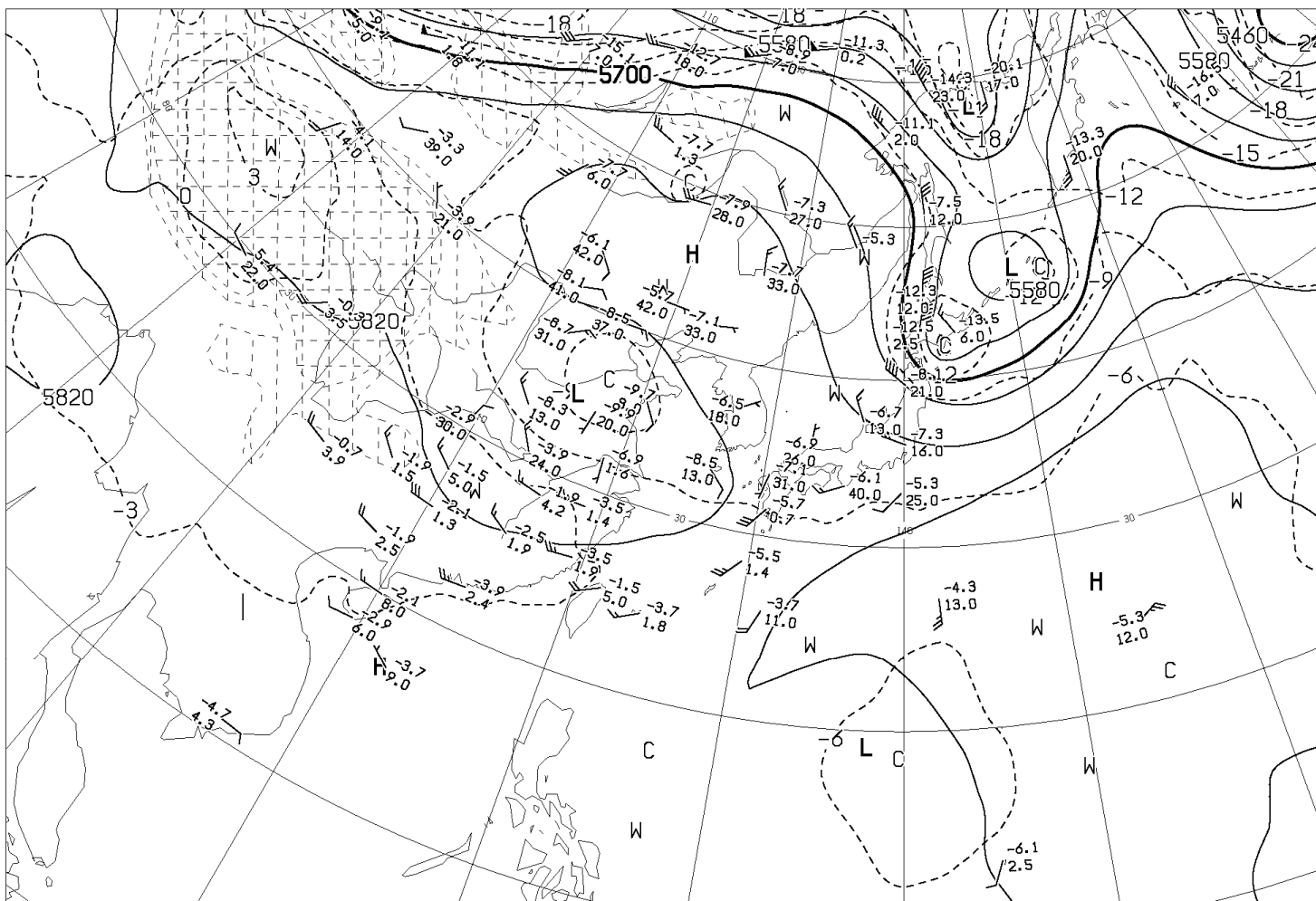


- [AUPA20] アジア太平洋 200hpa 高度・気温・風・圏界面
- [AUPQ35] アジア 500hpa 300hpa 解析図
- [AUPQ78] アジア 850hpa 700hpa 解析図
- [AXFE578] 極東 850hpa 気温・風/700hpa 上昇流/500hpa 高度・渦度

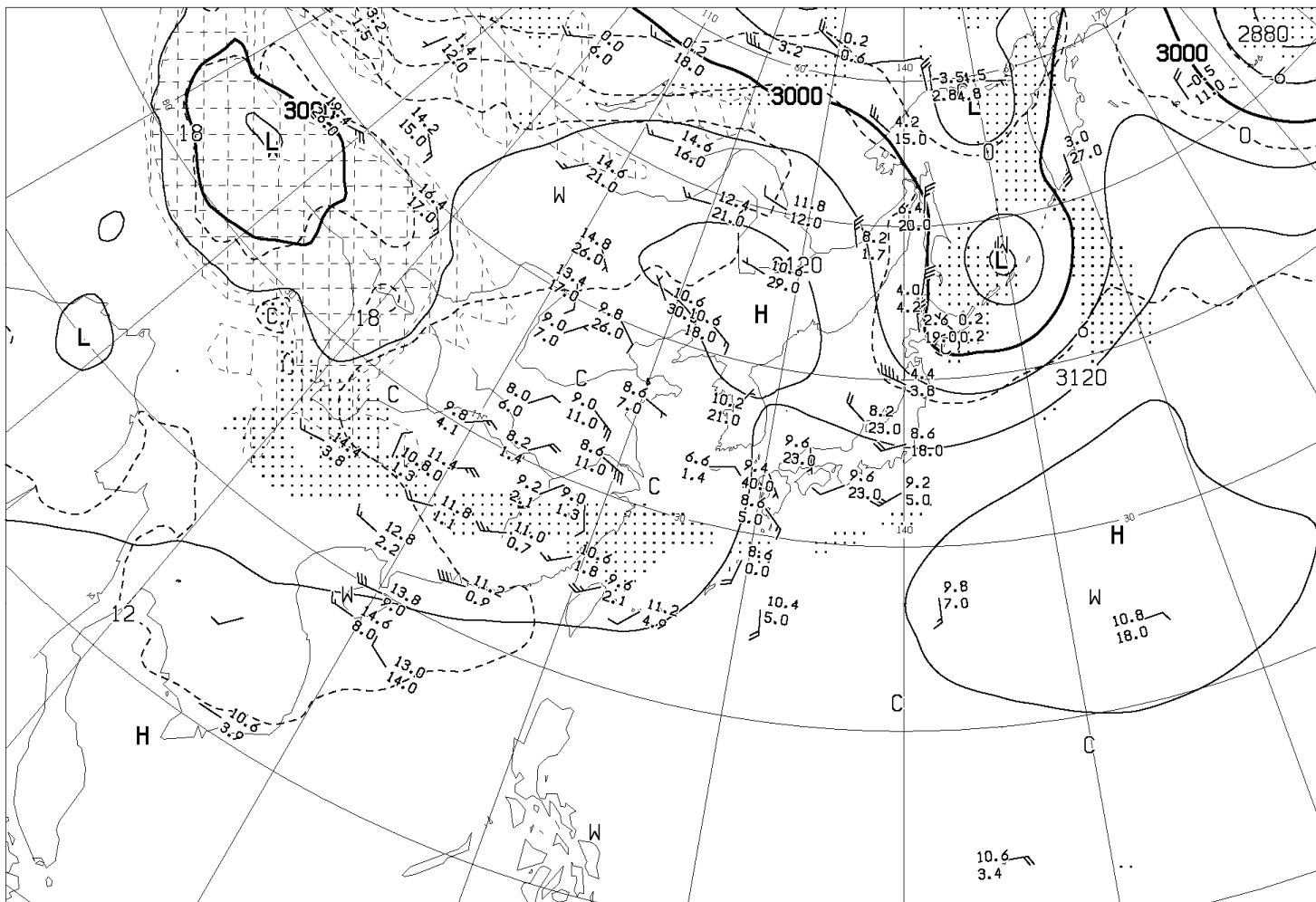




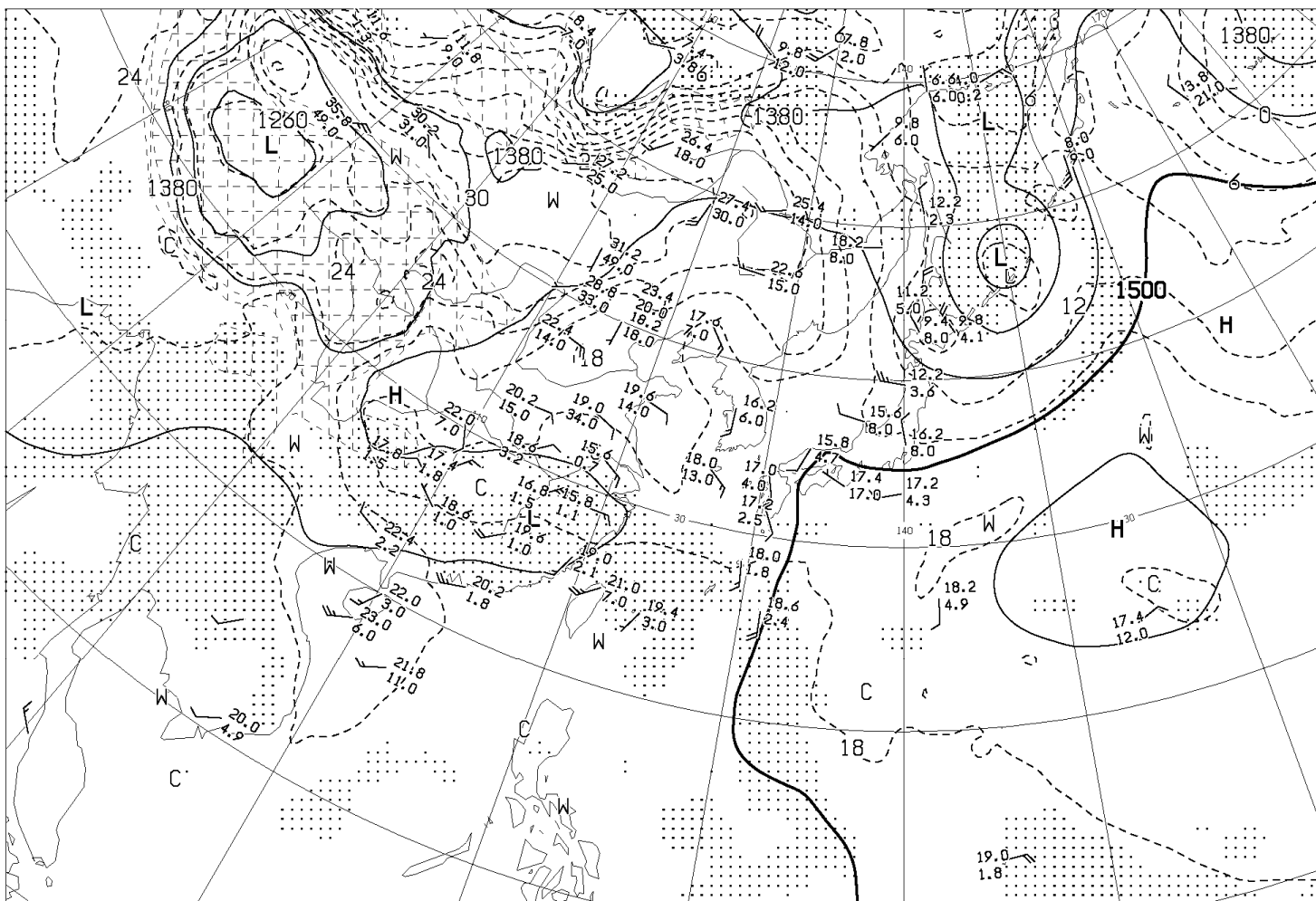
ANALYSIS 300hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C), ISOTACH(KT)



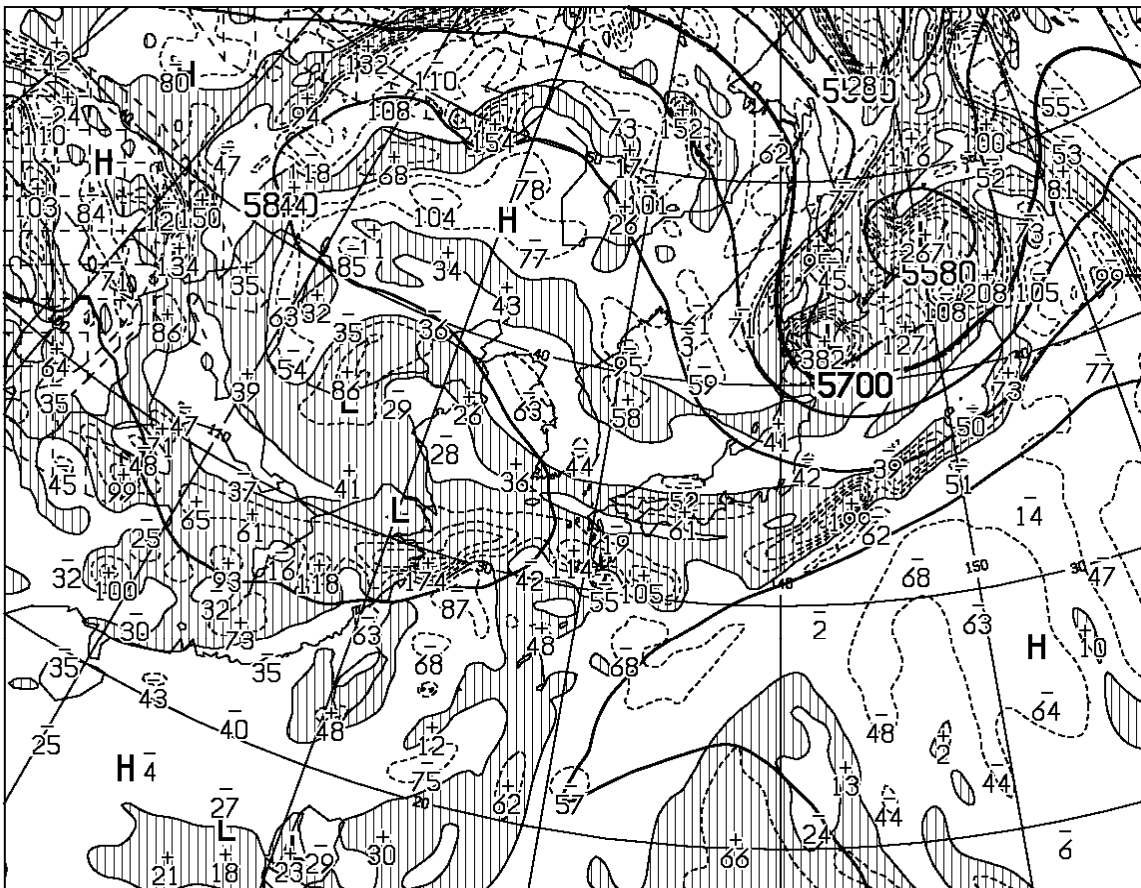
ANALYSIS 500hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C)



ANALYSIS 700hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C), WET AREA::(T-TD<3°C)

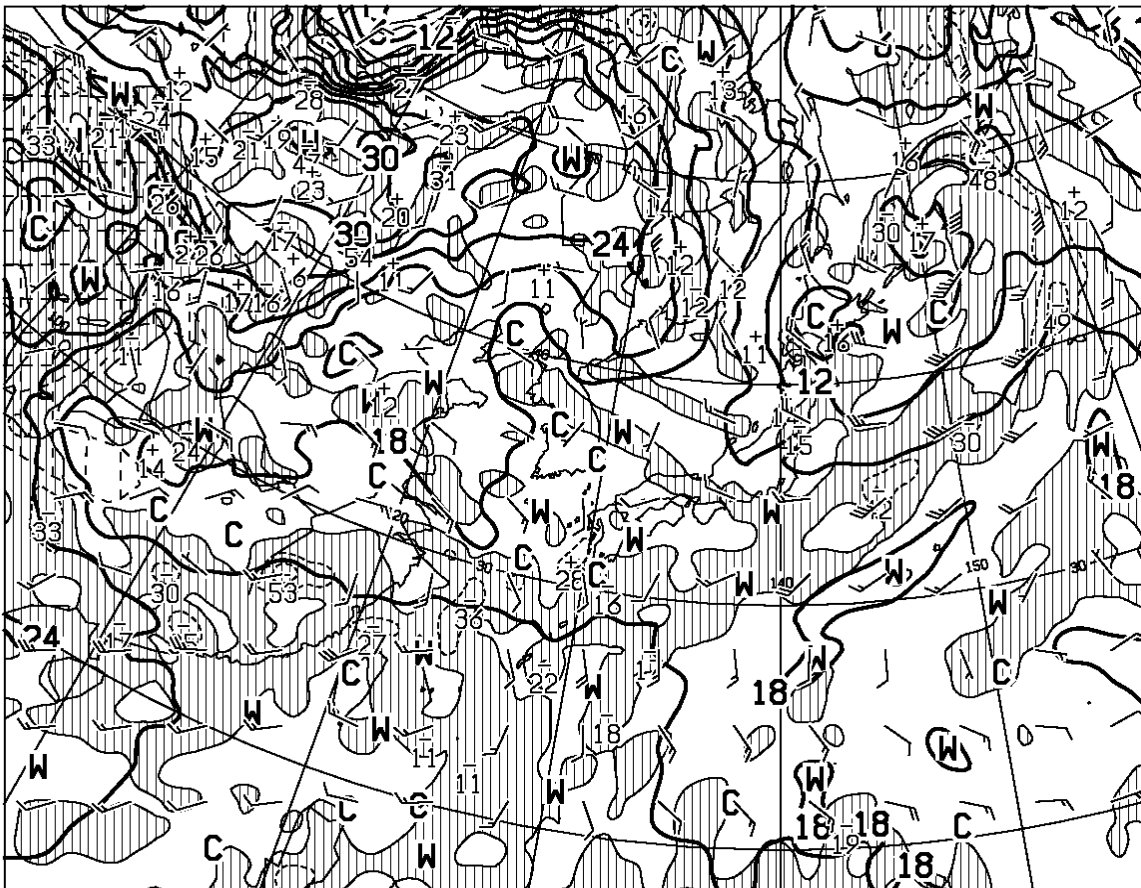


ANALYSIS 850hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C), WET AREA::(T-TD<3°C)



T=00

HEIGHT (M), VORT(10**x-6/SEC) AT 500hPa



T=00

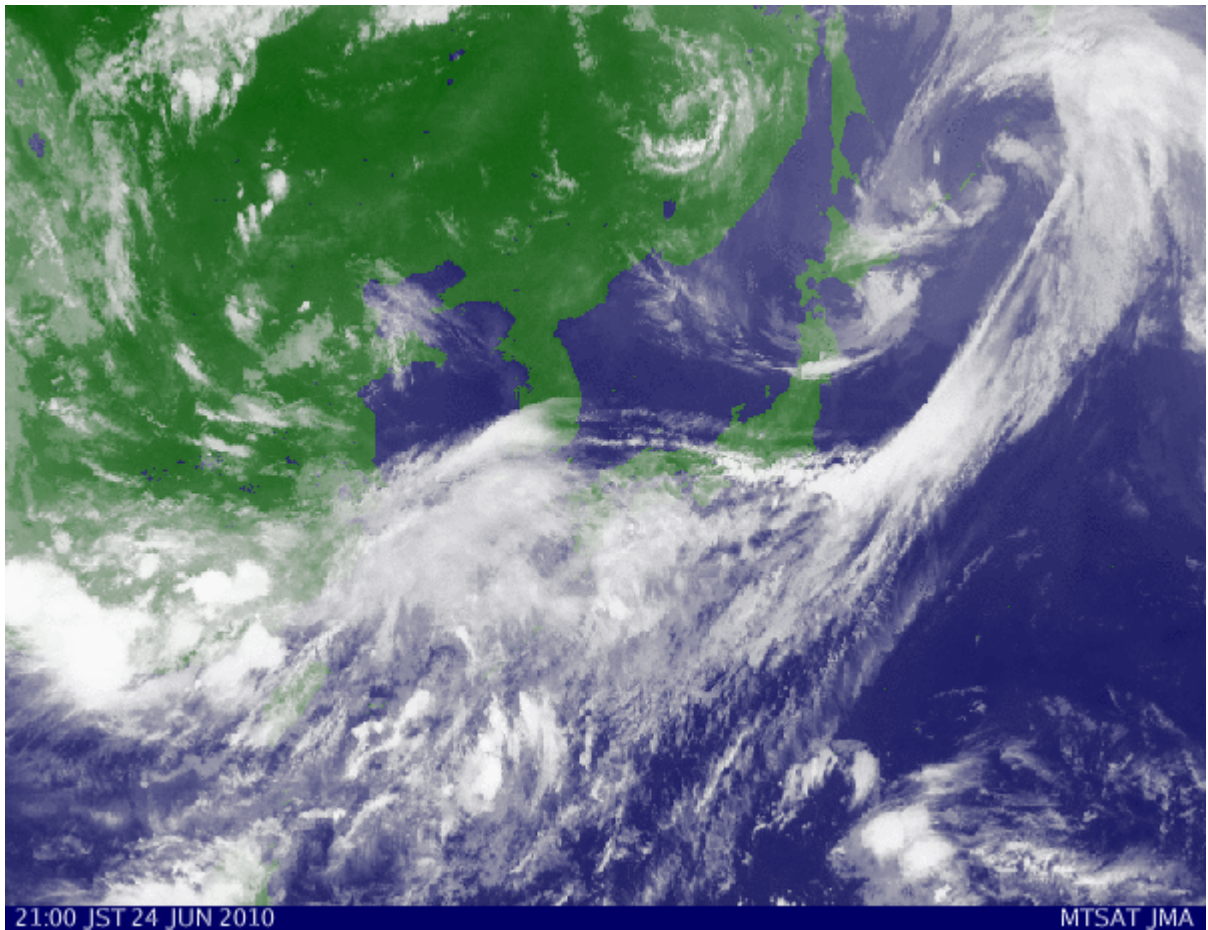
TEMP (C), WIND ARROW AT 850hPa
P-VEL (hPa/H) AT 700hPa

AXFE578

241200UTC JUN 2010

Japan Meteorological Agency

[雲画像解析情報図]

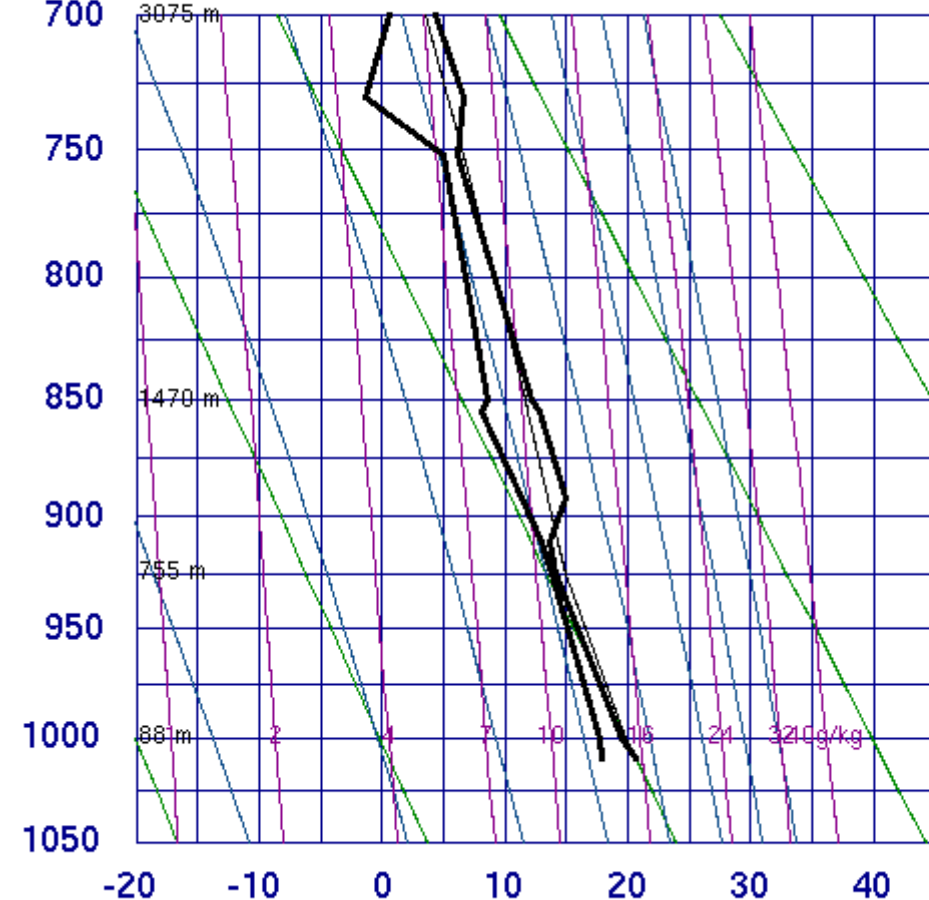


21:00 JST 24 JUN 2010

MTSAT JMA

[エマグラム など]

47582 Akita



SLAT	39.71
SLON	140.10
SELV	7.00
SHOW	6.46
LIFT	4.02
LFTV	3.66
SWET	193.2
KINX	25.10
CTOT	16.70
VTOT	20.30
TOTL	37.00
CAPE	13.22
CAPV	20.94
CINS	-0.05
CINV	0.00
EQLV	622.0
EQTV	621.8
LFCT	948.9
LFCV	952.1
BRCH	0.14
BRCV	0.22
LCLT	289.5
LCLP	958.6
MLTH	293.0
MLMR	12.38
THCK	567.2
PWAT	34.66

12Z 24 Jun 2010

University of Wyoming

